

ぞう組 お茶会だより

H28・4・21 (木)

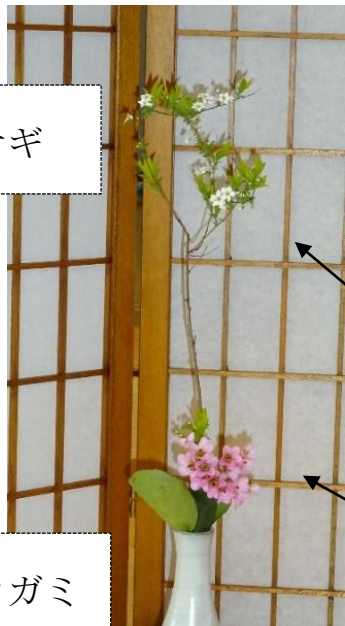
矢島保育園では5歳児年長組になると、1年間12回のお茶のお稽古を行っています。

その中で、「感謝の心・思いやりの心・我慢の心」を育て、五感を磨くことを目標とし、場に応じた挨拶や態度が身に付くことや季節の移ろいを感じる心が育つことをねらいとしています。

【今月の床の間】

ユキヤナギ

サクラカガミ



“こどもの日”に合わせ、かぶとの色紙を飾りました。お茶は、季節を先取りします。

“オシドリ”の香合。子ども達からは「ちょっと太った雀みたい」との声も…。見た物から色々とイメージを広げることも大切です。

【お稽古の様子】



先生、お茶どんな味？

初めて見るお点前に、子ども達の目が離れません。その真剣さが、しっかりと組まれた手からも伝わります。



お先に。

どうぞ。



ちょっと苦いけど、おいしい。

挨拶もお茶の点て方も初めての事ばかりでしたが、興味津々の子ども達の真剣さは最後まで途切れませんでした。

